

# 進路だより

令和7年3月5日  
早島支援学校  
NO. 6 (最終号)  
進路係発行



## AB 高等部実習報告会

2月21日(金)1・2限にAB高合同実習報告会を行いました。AB高IⅡ組の生徒が進路決定に向けての取り組み(現場実習、事業所見学等)について、自分で作成したスライドを使用して発表しました。現場実習を行った生徒は、どこの事業所で何日間実習をしてどのような作業をしたか、現場実習の目標とその振り返り、今後に向けての課題等を発表しました。具体的な発表内容で、発表を聞いた人もその事業所のことを知らなくてもイメージしやすかったのではないのでしょうか。また、事業所見学や体験等を行った生徒は、各就労系障害福祉サービスや各事業所の特徴を比較しながら、次年度以降の実習に向けての思いを発表しました。練習の成果を発揮して堂々とした態度で発表に臨む姿、仲間や先輩の発表を真剣に聞く姿が印象的でした。

高等部保護者の皆様、実習中は送迎や準備等、御協力ありがとうございました。

※現場実習は高等部1年生の2学期から始まります。あらかじめ見学した事業所の中から実習してみたい事業所を本人・保護者に決めていただき実習を行います。実習期間中、生活介護事業所は基本的に保護者の付き添いが必要です(事業所側から「付き添いは不要です。」と言われる場合もあります)。就労系障害福祉サービス事業所や一般企業等は生徒の実態に応じて保護者送迎または自力で通うことになります。小学部から事業所見学はできますので、見学を御希望の場合はいつでも担任・進路係へ御連絡ください。



# 高3卒業時移行支援会議

今年度の「高3卒業時移行支援会議」がありました。卒業後地域社会で本人・保護者が希望する生活の実現に向けて、「誰が」「どのように」支援していくのかを共有する大切な会議です。



高等部では、上のイラストのように「将来の生活についての希望」を具体化していきます。「将来の生活についての希望」を考えるのは誰でしょうか？正解は…もちろん「本人（・保護者）」です。学校は相談、情報提供、助言、事業所見学や現場実習の日程調整等を行うことはできますが、将来の生活（進路）を決定するのは本人・保護者です。

小中学部の児童生徒の皆さん、保護者の皆様も、ぜひ「将来の希望」「優先順位」を文字にしてみてください。「大学へ進学したい。」「働いて一人暮らしをしたい。」「送迎をして欲しい。」「お風呂に入りたい。」「ショートステイ先が欲しい。」などお子様本人及び保護者の皆様の色々な希望・優先順位があると思います。それが第一歩となり、高等部卒業までにお子様が進む力をつけられたらいいのか、家庭を支えるために必要な福祉サービスは何か、などが形になっていきます。

「希望」を明確にし、地域での応援団を探し、増やしていきたいですね。

# 進路先決定

今年13名の高等部卒業生が早島支援学校から巣立っていきます。新しい活躍の場を御紹介します。

## 【生活介護事業所】

- ・南岡山医療センター つくし園（早島町早島）
- ・倉敷市障がい者デイサービスセンター（倉敷市笹沖）
- ・これから（倉敷市徳芳）
- ・王慈療護園 エンゼル（倉敷市児島下の町）
- ・根っこせとうち（倉敷市連島矢柄）
- ・デイサービスセンターさち（倉敷市亀島）
- ・共生デイ アルク（倉敷市玉島乙島）
- ・おかやま共育・共働センターでんでん（岡山市南区古新田）
- ・デイサービス はなはな（岡山市南区新保）
- ・中仙道デイサービスセンター（岡山市北区中仙道）
- ・すくすく yell（岡山市北区平田）
- ・そうじゃ晴々（総社市南溝手）

## 【就労継続支援 B 型事業所】

- ・そうじゃ晴々（総社市南溝手）

## 【就労移行支援事業所】

- ・ウェルビー岡山駅前センター（岡山市北区本町）
- ・アクセスジョブ岡山南中央町（岡山市北区南中央町） ※リモートでの利用

## 【一般就労（障害者雇用）】

- ・株式会社 NTT データだいち ※リモートワーク

